

職場における課題及び意識調査

調査結果

■ 調査目的

内閣官房（全世代型社会保障構築本部）が公募した「『若者・女性にも選ばれる地方』にむけ、地域の働き方・職場改革等に取り組む自治体」に参加し、市内外の若者や女性に選ばれるよう働き方や職場の改革を行う市内企業を増やす取組みを実施するための基礎数値とするもの。

■ 調査要領

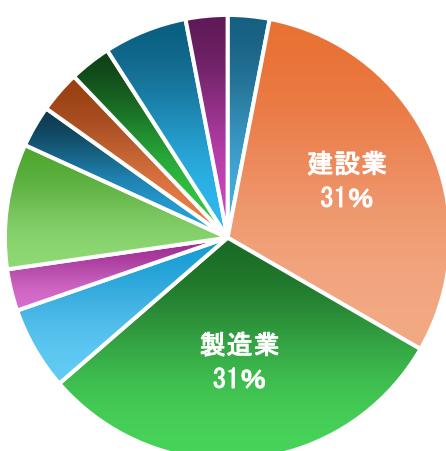
- | | |
|--------|---|
| 1 調査期間 | 令和7年8月1日（金曜）から9月30日（火曜）まで |
| 2 調査対象 | (1) 本市に事業所を有している事業者
(2) 本市にお住まいの方又は本市の企業（事業所）に勤務されている方 |
| 3 回答方法 | インターネット又は用紙による回答 |
| 4 回答件数 | (1) 本市に事業所を有している事業者 33件
(2) 本市にお住まいの方又は
本市の企業（事業所）に勤務されている方 71件 |

■ 調査結果 (1)本市に事業所を有している事業者 編

事業所の状況について

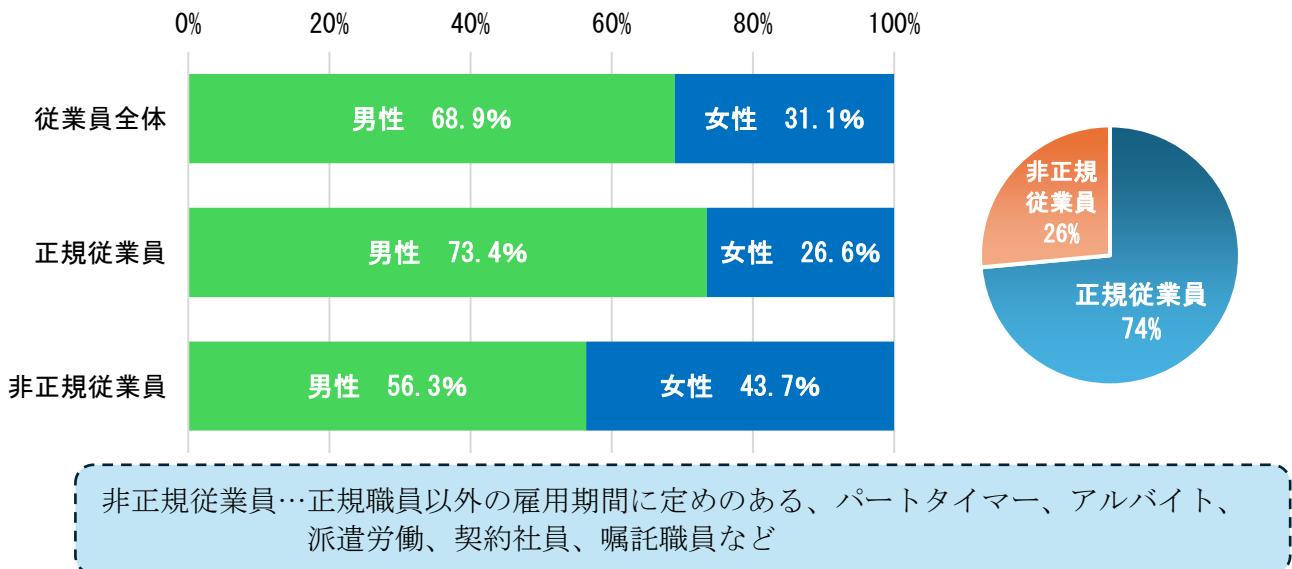
問1 貴社名、所在地、回答者について、お答えください

問2 貴社の主な業種（産業分類）をお答えください

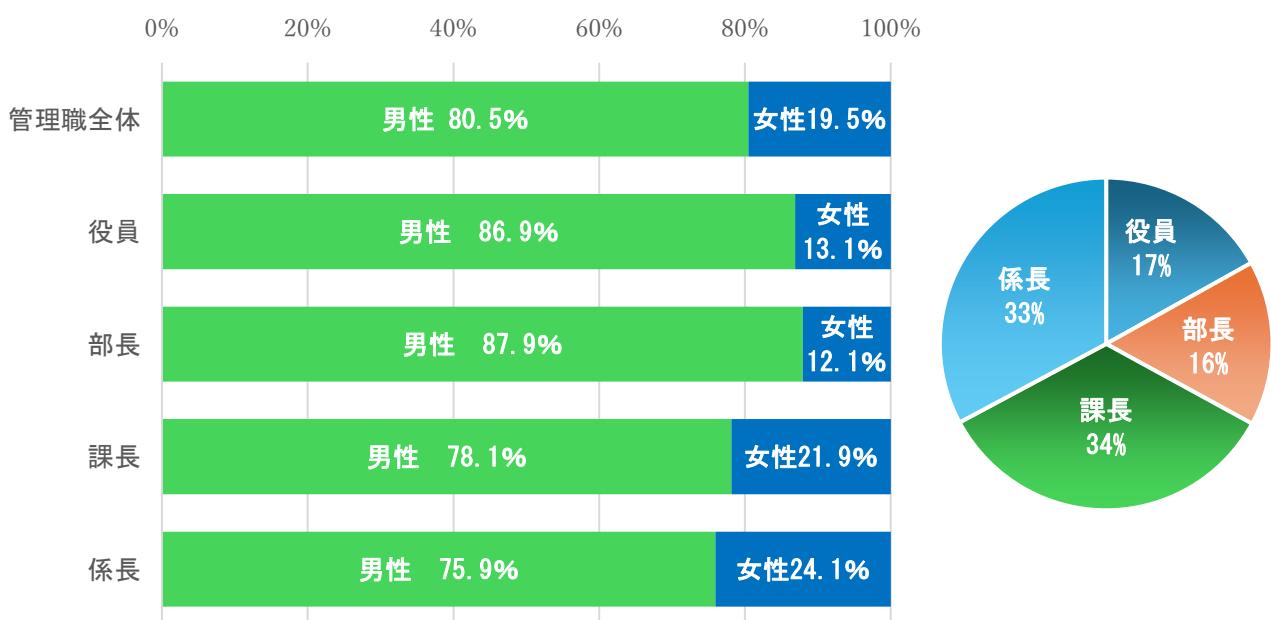


産業分類	事業所数
農業・林業	1
建設業	10
製造業	10
情報通信業	2
運輸業、郵便業	1
卸売業、小売業	3
金融業、保険業	1
医療、福祉	1
サービス業 (他に分類されないもの)	2
その他	1

問3 従業員数について、お答えください

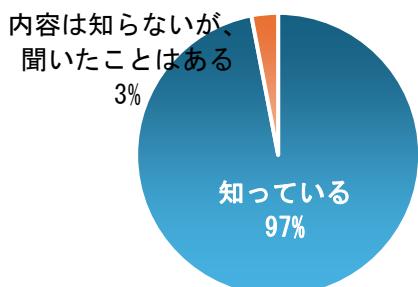


問4 管理職の人数について、お答えください



本市の取組みについて

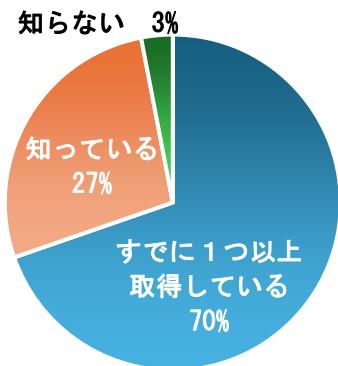
問5 「日本一女性が働きやすいまち」を目指す宣言について知っていますか



宣言文の内容については、こちらからご確認いただけます



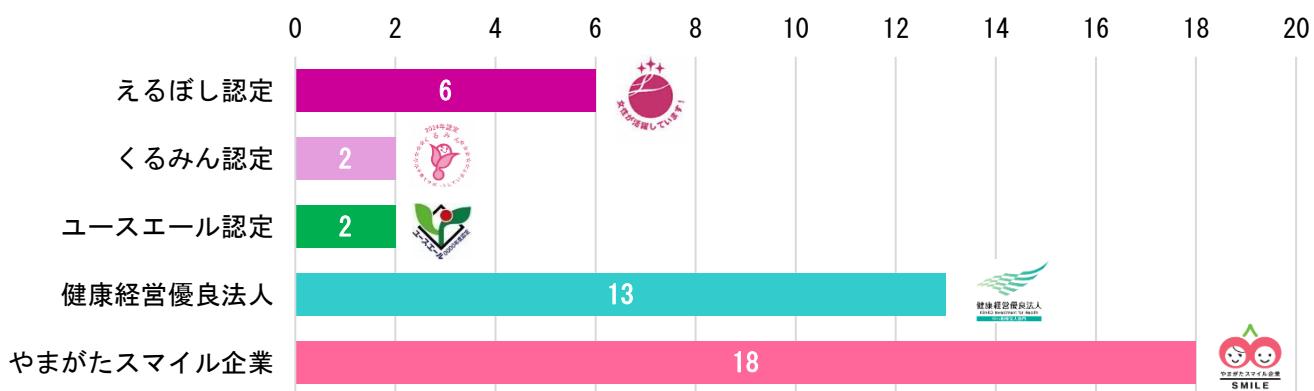
問6 国や県が認定している働きやすい職場のマークについて1つでも知っていますか



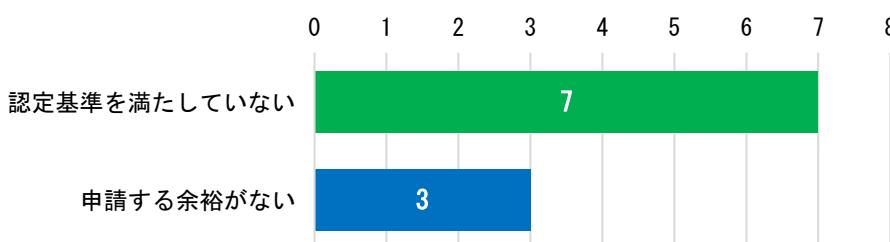
例
えるぼし認定企業…女性活躍の推進状況が優良な企業
くるみん認定企業…子育てサポートを行っている優良な企業
ユースエール認定企業…若者の採用・育成に積極的で、
雇用管理の状況等が優良な企業
健康経営優良法人…従業員の健康管理や健康増進の取組みが、
特に優良な法人
やまがたスマイル企業…ワーク・ライフ・バランスや
女性活躍の推進に取組んでいる企業



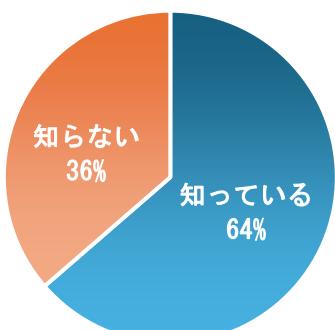
問7 取得した認定マークについてお答えください (N=23, 複数回答可)



問8 取得していない(しない)理由についてお答えください (N=10)



問9 酒田市内のえるぼし認定取得企業数が日本一であることは知っていますか

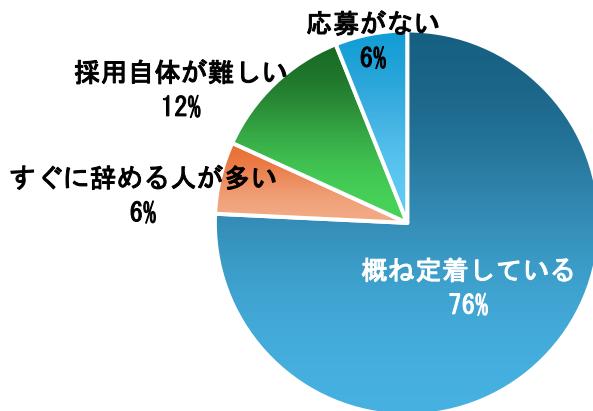


酒田市内のえるぼし認定取得企業数は9社であり、人口10万人以下かつ、東京23区、政令指定都市、県庁所在地を除いた市町村では、全国1位の取得数です。(令和7年9月末現在)

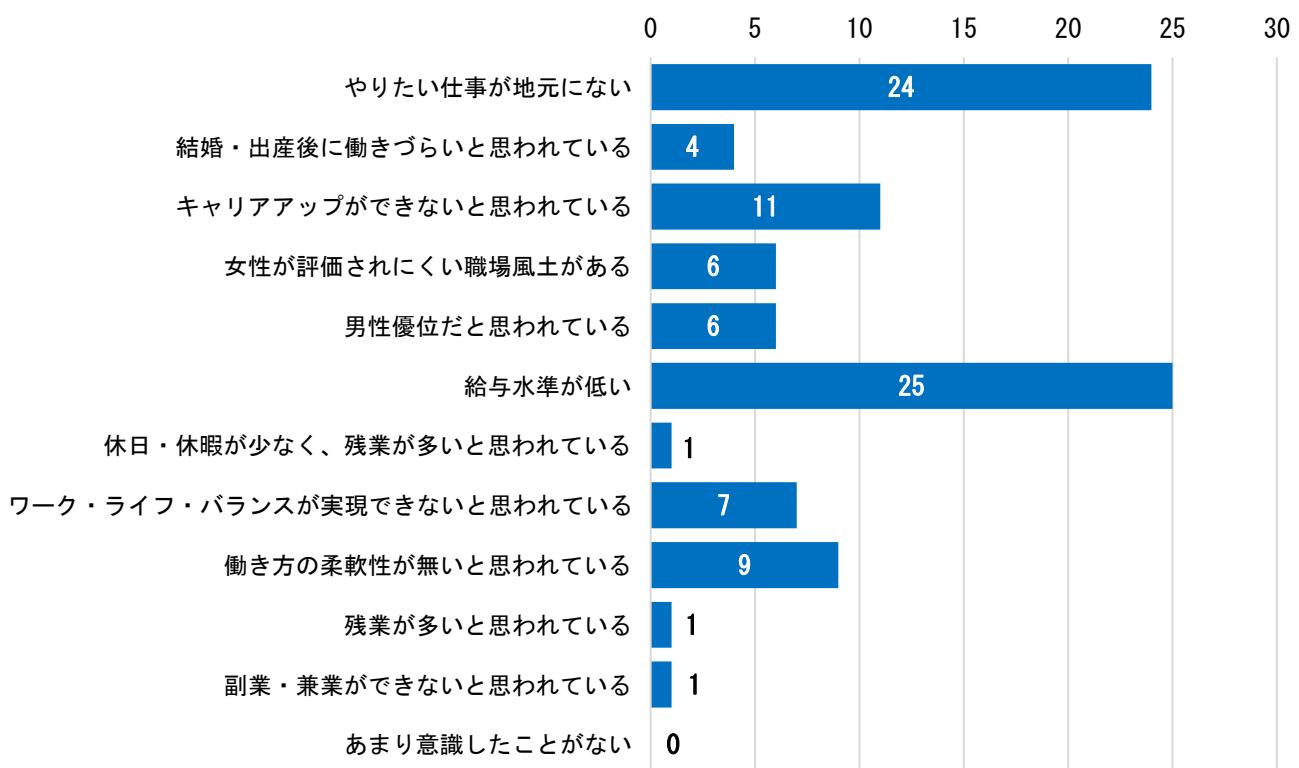


職場に関する状況について

問10 あなたの会社における若い女性社員（20～30代）の定着状況について、どのように感じていますか



問11 酒田市の若い女性が都市部に就職する背景について、当てはまると思うものをお選びください（複数回答可）

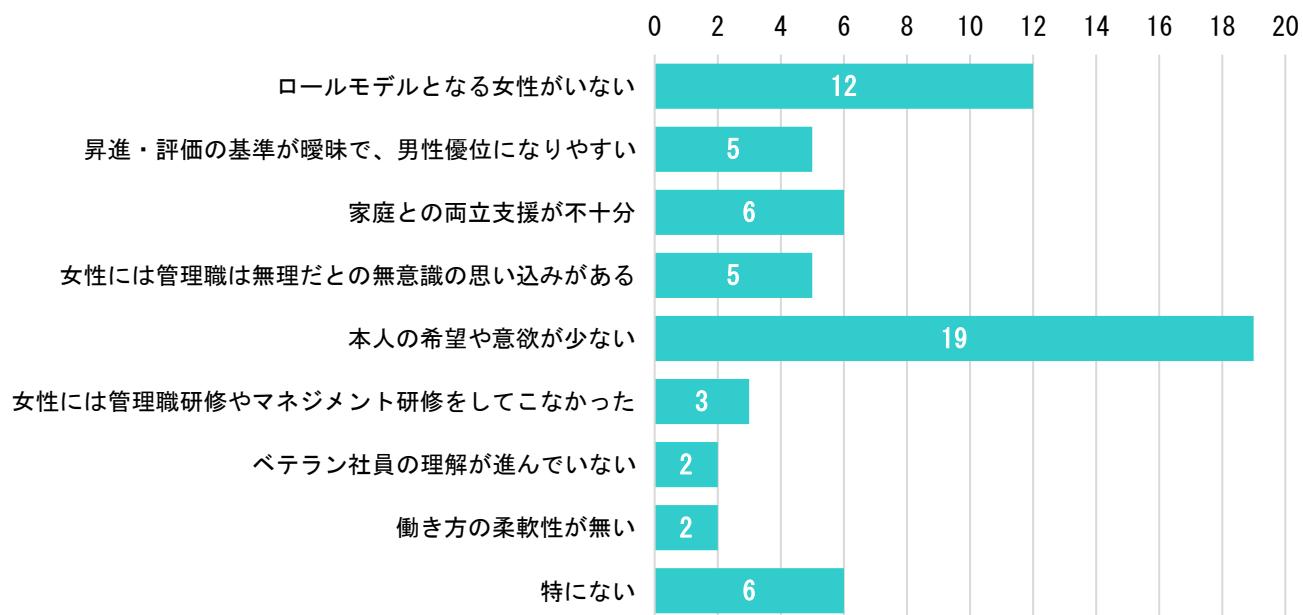


ワーク・ライフ・バランス…

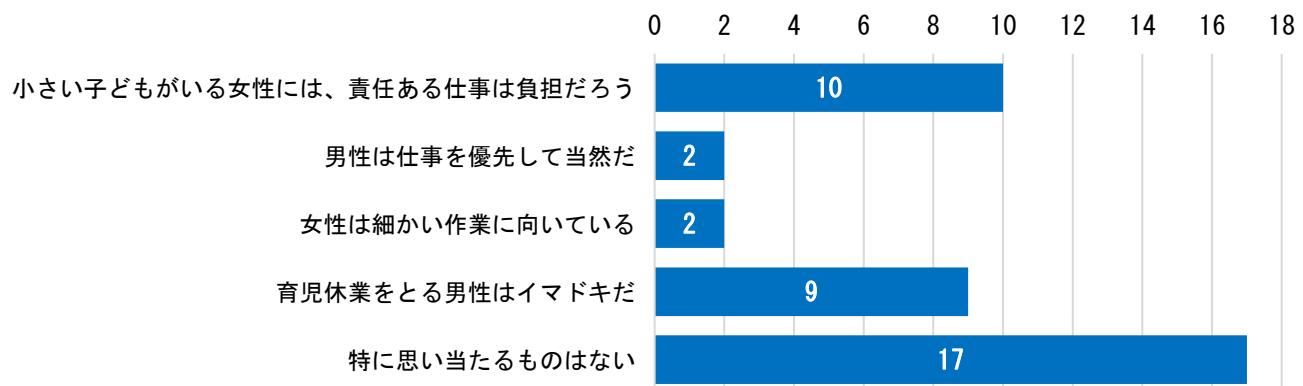
「仕事と生活の調和」と訳され、働く人が、仕事と、子育て期や介護、自己啓発、地域活動などといった仕事以外の生活とを自分が望むバランスで実現できることを意味している。

働き方の柔軟性…テレワーク、時差出勤、フレックスタイムなど

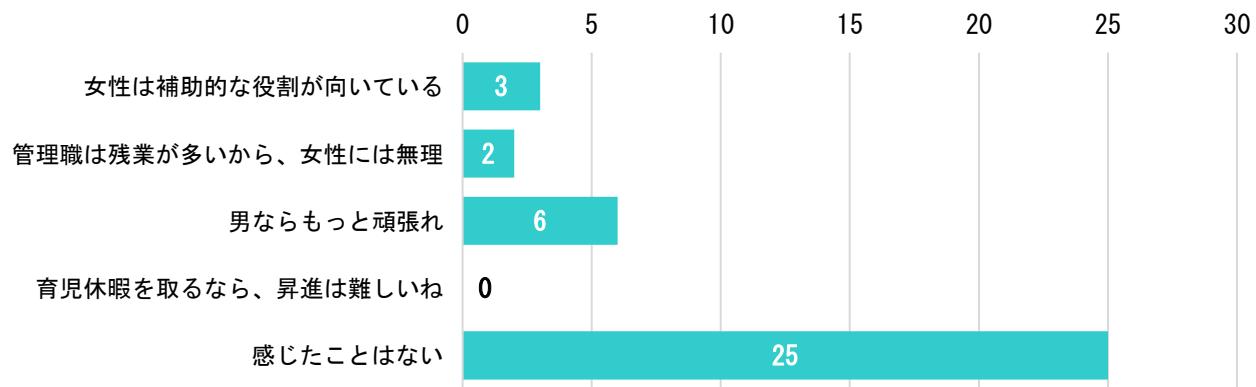
問 1 2 貴社で女性社員がリーダーや管理職として活躍しづらいと感じる要因は何だと思いますか（複数回答可）



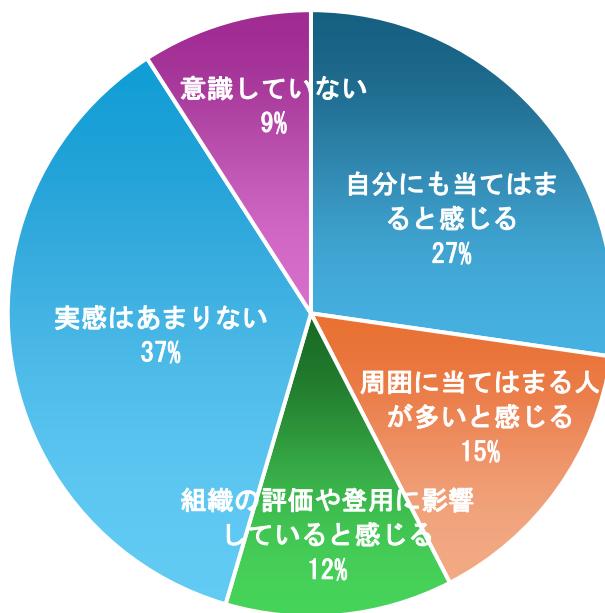
問 1 3 次のうち、ご自身がこれまでに“何気なく”思ったことがあるものを選んでください（複数回答可）



問 1 4 社内で以下のような“発言”や“空気”があると感じたことはありますか（複数回答可）

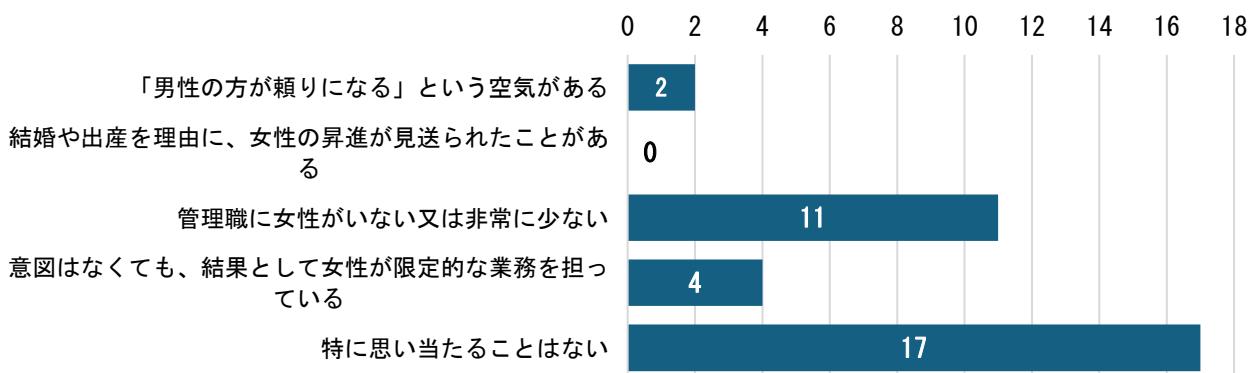


問 15 職場でのアンコンシャス・バイアスに関して、どのような印象をお持ちですか

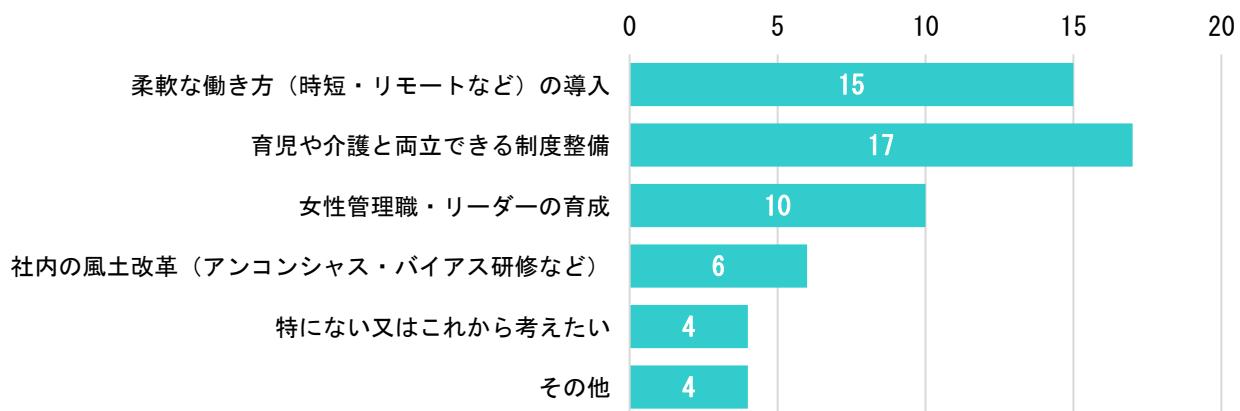


アンコンシャス・バイアス…
人が無意識に持つ思い込み。
過去の経験によって、気づかず
に身につけたもので、意図せ
ず、行動や意思決定に影響を与
える。

問 16 次のうち、貴社で当てはまるものをお答えください（複数回答可）



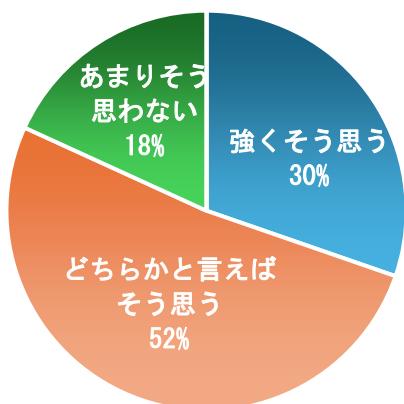
問 17 男女ともに働きやすい職場づくりのため、どのようなことに取り組んでいますか
(複数回答可)



【その他記載（原文記載）】

- ・建設業という業種的に男性のみ採用と思われるがちであるが、男女問わず受け入れについては柔軟に対応している。全体の約2割程度の女性社員だが、それが責任をもって役割に従事しているので業務において性別を意識する場面はほとんどないと感じられる
- ・休日と有給と残業
- ・職種に捉われず男女とも平等に採用していること
- ・職員会議や全体会議を定例化し情報提供・共有を図る

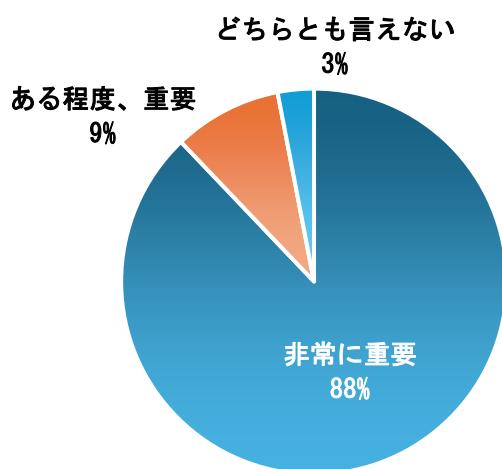
問18 あなたは、ジェンダー平等の推進が、会社の経営や人材確保にプラスになると感じますか



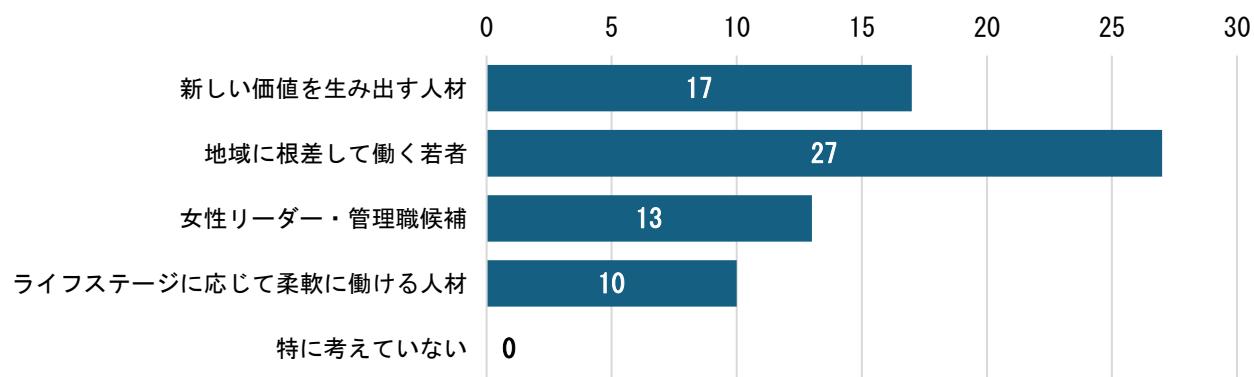
ジェンダー…

生まれついての生物学的性別（セックス /sex）ではなく、社会通念や慣習の中にある、社会的・文化的に作り上げられた「男性像」、「女性像」のような性別のこと

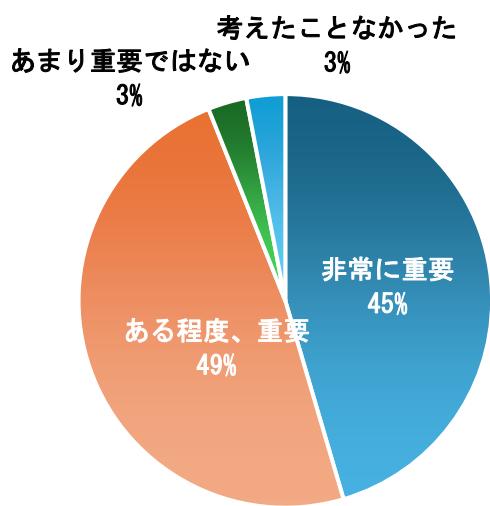
問19 若手社員の採用・定着について、これからの経営にどれほど重要だと考えますか



問20 貴社の将来に向けて、今後、どのような人材を増やしていきたいと考えていますか
(複数回答可)



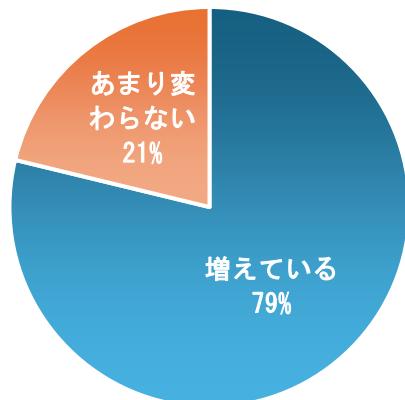
問21 これからの地域経営において“多様性（ダイバーシティ）”はどれほど重要だと感じますか



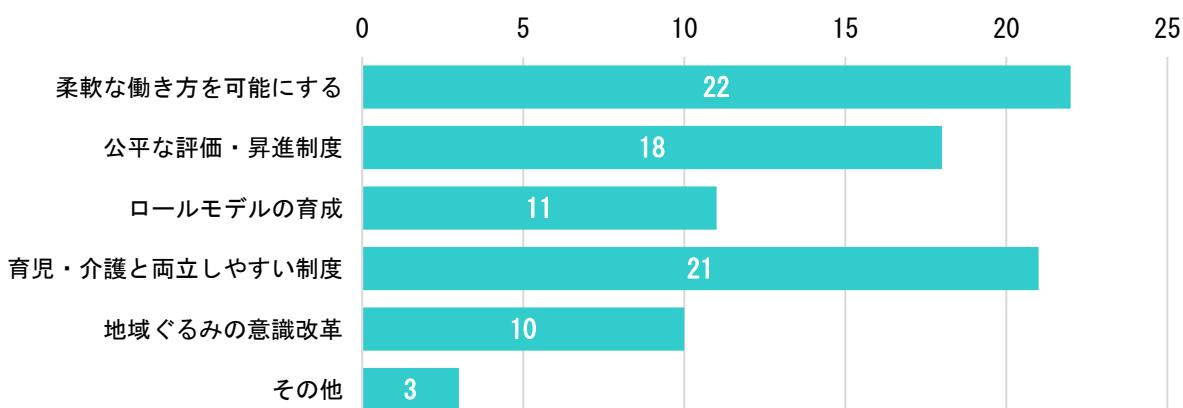
ダイバーシティ…

「多様性」のこと。性別や国籍、年齢、障がいの有無などにかかわりなく、多様な個性が力を発揮し、共存できる社会のことを「ダイバーシティ社会」という。

問22 経営判断の中で“働きやすさ”や“社員の人生設計”を考慮する機会は増えていますか



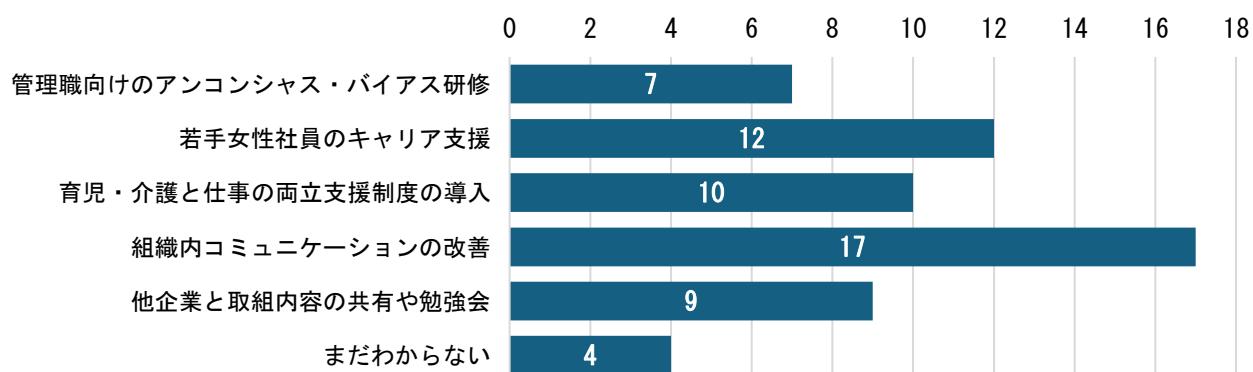
問23 地域で若者や女性が「ここで働きたい」と思える環境をつくるために、企業としてできることは何だと思いますか（複数回答可）



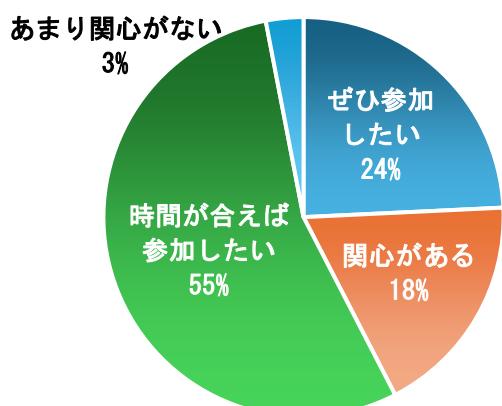
【その他記載（原文記載）】

- ・会社に対する帰属意識を高める
- ・給与
- ・建設業と言うだけで背中を向けられている

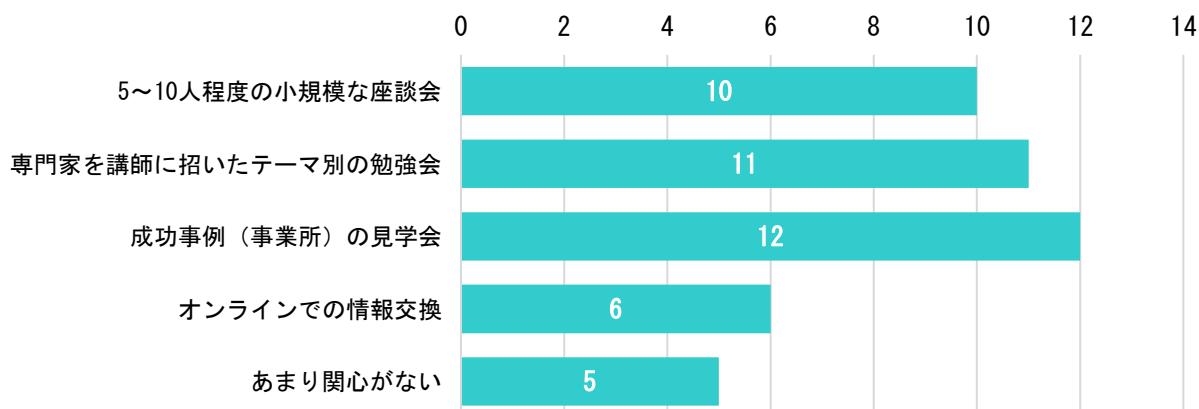
問24 貴社で取り組んでみたいと思う分野を選んでください（複数回答可）



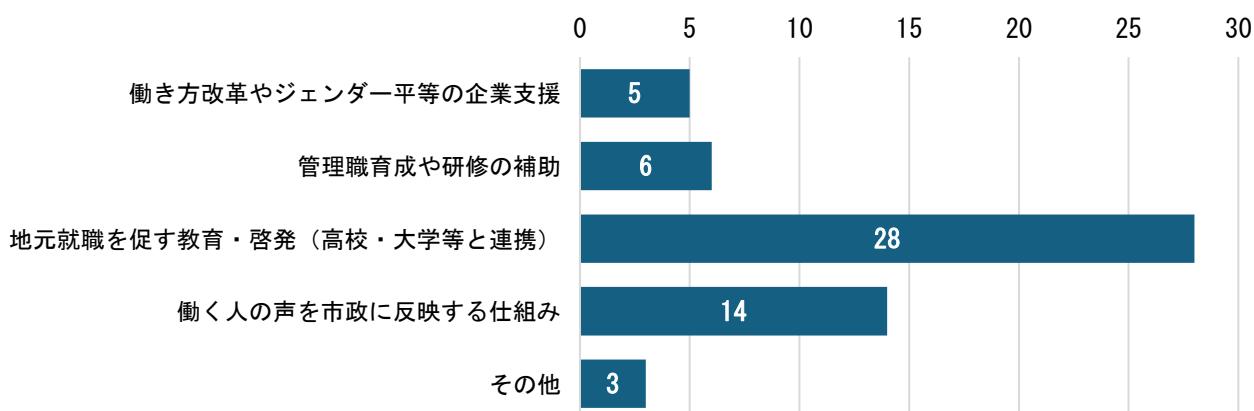
問25 酒田市内の他の地元企業と一緒に“男女ともに働きやすい職場づくり”について考える機会があれば、参加したいと思いますか



問26 貴社の取組みや課題を共有できる“経営者同士の対話の場所”があれば、どのような形式がいいですか（複数回答可）



問27 地元の若者・女性の定着や活躍を促すために、市が支援すべきだと思うことは何ですか（複数回答可）



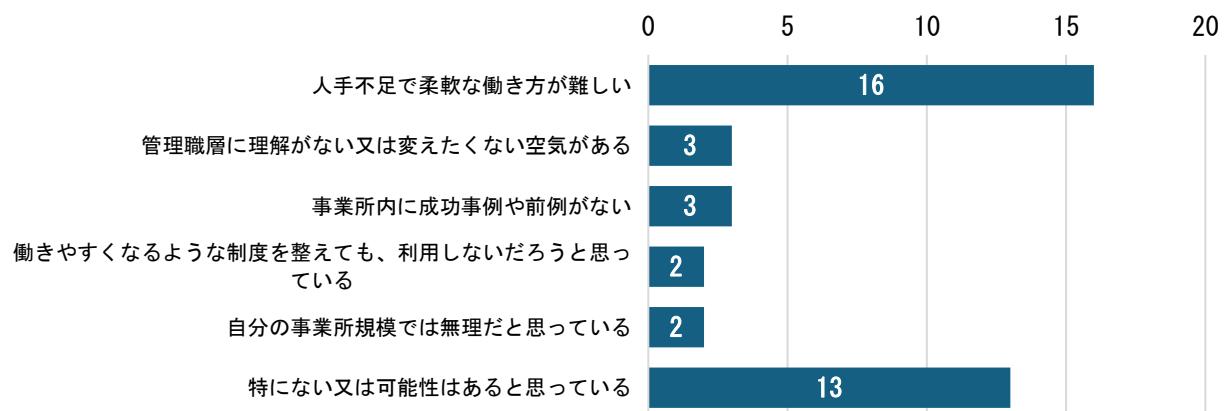
【その他記載（原文記載）】

- ・休みの日の過ごし方、遊ぶところが無いことへの提案、酒田での遊び方のレクチャー
- ・子育て支援（3歳児未満の保育料無償化、保育園や学童への預けやすさ、子供の習い事の送迎サービス）
- ・意見を市政に取り入れていただける機会があると、当事者意識を持ってリアルな意見が出てくると感じました。すでにあるようでしたら情報収集不足で申し訳ありません

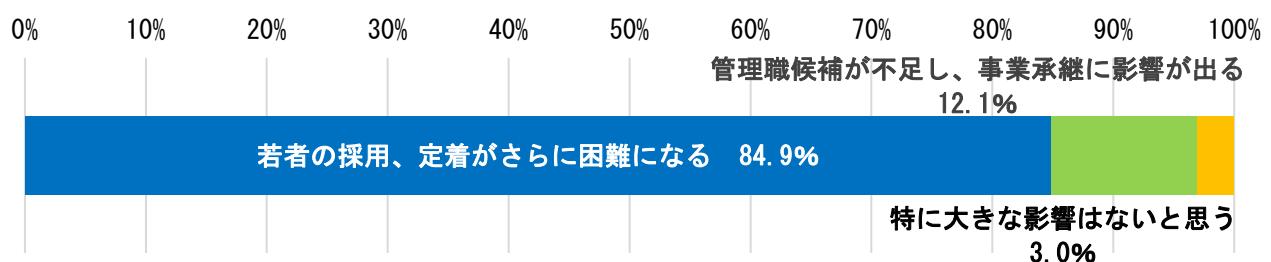
問28 今後、若者や女性、多様な人材が活躍する職場環境づくりに向けて、市や他企業と連携して取り組みたいこと、必要だと感じる支援があればお書きください
(原文記載)

- ・地域の大人と子供が接する機会を増やすこと
→田舎は何もない、都会に行きなさいという子育て世代が今もいるそうです
親の発言以外に触れる機会があると、視野が広がると思います
酒田にいながら都會のような洗練されたものがあること
→教習生と話していると、活気に惹かれるようです
大卒が働く職場が少ないので企業誘致、起業サポートのますますの推進
さらに、それを高校生や大学生に知らせる仕組み作り
- ・中学生や高校生の時から地元企業の案内や推進をする。高校の就職の担当先生に地元企業の案内をしてもらうなど
- ・若者が地元に残りたいと思えるイベント企画
- ・コロナ禍以来、直接人と関わる場が減少（飲み会も含めて）しているため、出会いの場が無くなっている。男女の出会いの場を設定して欲しい
- ・生理用品、頭痛薬など特に女性に多く発生するコストの補助や昨今の美容に対する意識の高さから希望者へ日焼け止めやサン対策グッズの支給か補助
- ・若手を求める企業がたくさんあるが、企業を周知できる場面や機会が少ない
新卒採用でいえば学校での説明会も限られた企業のみが参加となっていて多くの企業は苦戦している
若手や女性の地元定着には働く環境だけではなく生活する環境の整備が必要で、楽しみや魅力がないと難しい問題である
女性のみならず、若手の意見を幅広く求め、それを吸い上げてひとつでも確実にカタチにしていくことが大事と思われる
- ・IターンやUターンで酒田で働きたいと考えている人への地元の企業情報の提供
- ・子供が病気（インフルエンザ、新型コロナ、他流行性の病気）になるとどうしても母親である女性が休暇を取って看病しなくてはいけない場合があります
弊社は在宅勤務制度、有休とは別にチャイルドケア休暇、介護休暇があり取得率も高いのですが、小規模事業場で少人数の場合は休みにくい環境にあると思うので、療養児保育の受入支援体制を充実させてほしいと思います
- ・高卒の就職希望者に説明会を行う機会はあるが、進学希望者へ進学後も地元に戻ってきたいと思ってもらえるような企業アピールができる場があればと思います
- ・空き家をリフォームして、若者に安い賃金で提供する、住む場所の支援
若者、女性が酒田に住むと、「ものすごく良い、得する」と思う取組や市からの援助が必要
- ・若者、女性が酒田に集まりやすい工夫をする、アーティストライブや、有名なイベントをやるとか、日本中で酒田にしかないものをアピールする、作り出すとか、まず人を酒田に呼び、酒田の魅力をアピールする
- ・企業誘致より、今ある事業所への誘致をした方がいい
働き方改善するための指導支援など。
- ・「えっ、こんな会社あったんだ」というような知られていない地元企業の魅力を伝えていきたい

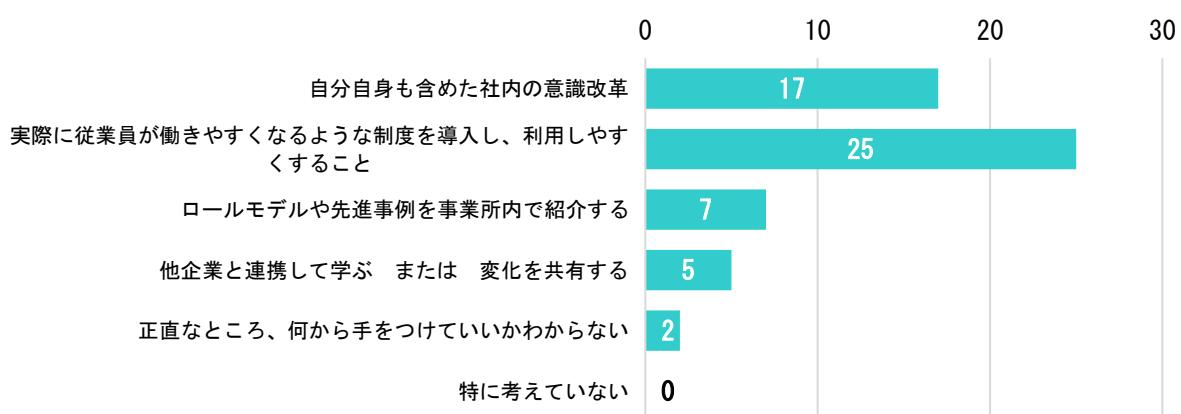
問29 働きやすい職場づくりやワーク・ライフ・バランスについて、実現が難しいと感じる理由は何ですか（複数回答可）



問30 このまま何も取り組まなかった場合、貴社に起こりうるリスクとして、最も懸念されるものは何ですか



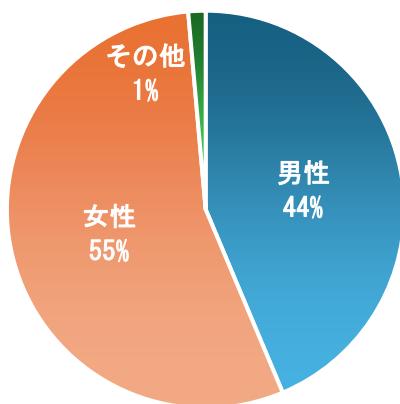
問31 貴社の代表者ご自身が「今後やるべき」と感じていることに近いものは何ですか（複数回答可）



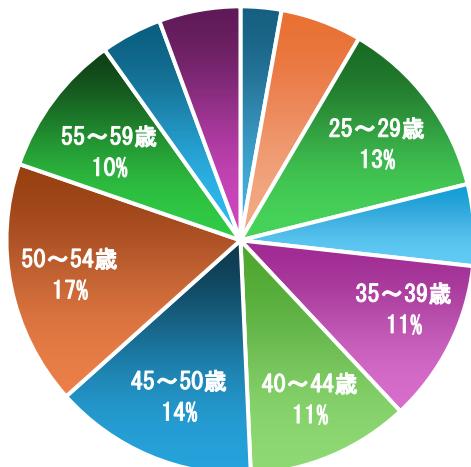
■ 調査結果 (2)本市にお住まいの方又は本市の企業(事業所)に勤務されている方 編

ご本人の状況について

問1 あなたの性別をお答えください

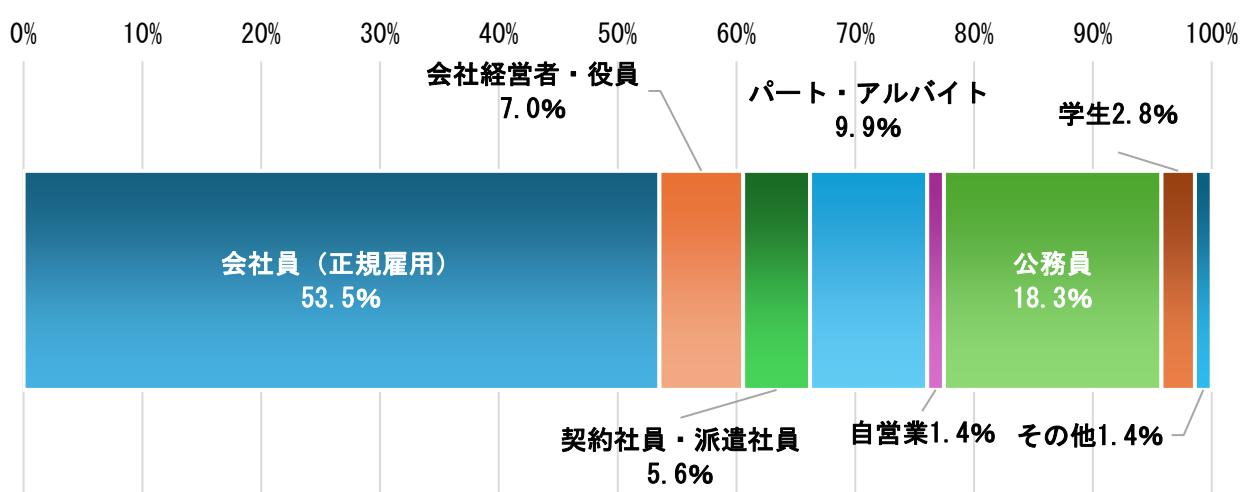


問2 あなたの年齢をお答えください

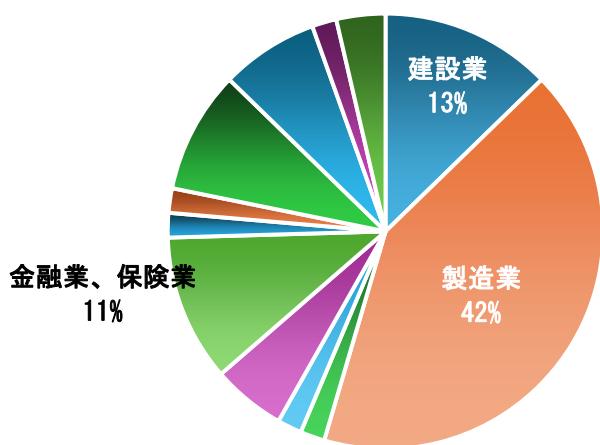


年齢	回答人数	年齢	回答人数
0~9歳	0人	50~54歳	12人
10~14歳	0人	55~59歳	7人
15~19歳	2人	60~64歳	3人
20~24歳	4人	65~69歳	4人
25~29歳	9人	70~74歳	0人
30~34歳	4人	75~79歳	0人
35~39歳	8人	80~84歳	0人
40~44歳	8人	85~89歳	0人
45~49歳	10人	90歳以上	0人

問3 あなたの仕事をお答えください

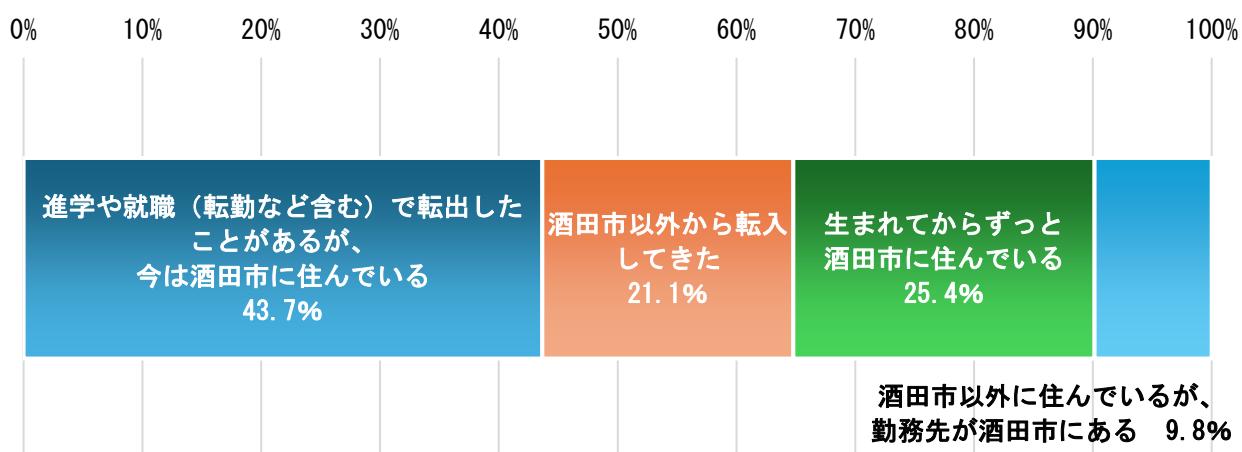


問4 お仕事の業種（産業分類）をお答えください（N=55）

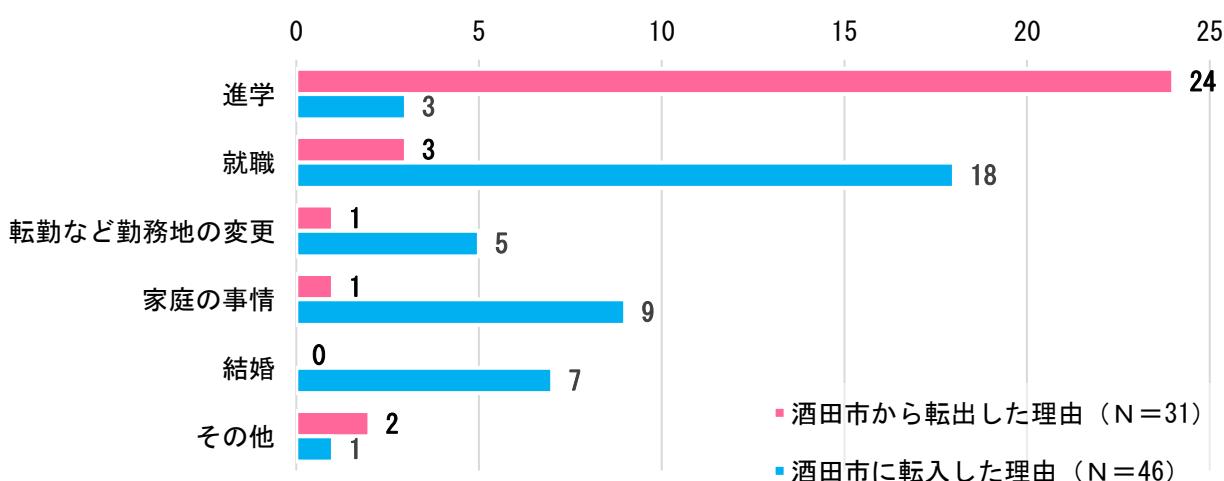


産業分類	事業所数
建設業	7
製造業	23
情報通信業	1
運輸業、郵便業	1
卸売業、小売業	3
金融業、保険業	6
不動産、物品賃貸業	1
宿泊業、飲食サービス業	1
医療、福祉	5
サービス業（他に分類されないもの）	4
公務	1
その他	2

問5 あなたの居住の状況などについてお答えください

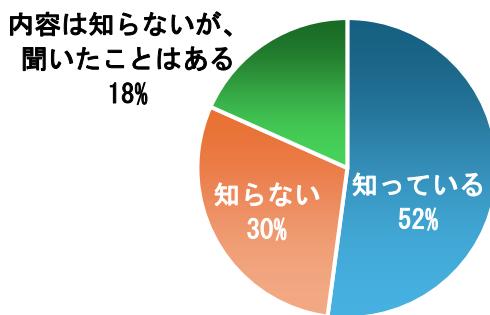


問6 酒田市から離れた理由 または 戻ってきた理由についてお答えください



本市の取組みについて

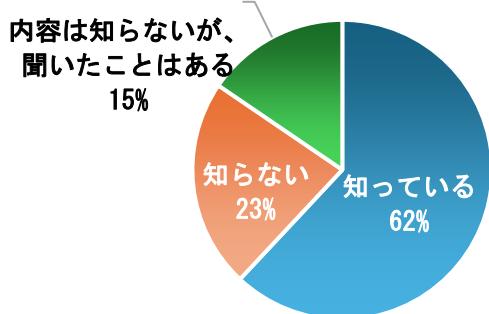
問7 「日本一女性が働きやすいまち」を目指す宣言について知っていますか



宣言文の内容については、こちらからご確認いただけます



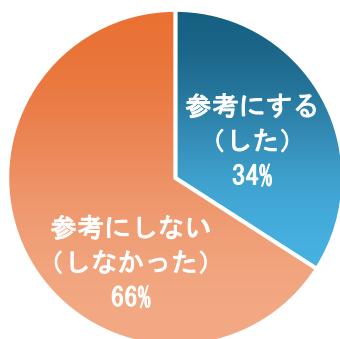
問8 国や県が認定している働きやすい職場のマークについて1つでも知っていますか



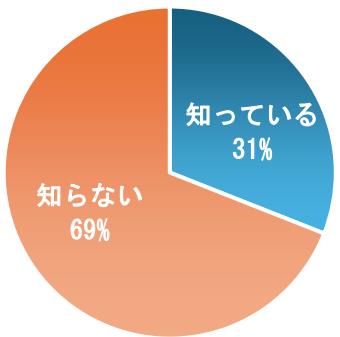
例
えるぼし認定企業…女性活躍の推進状況が優良な企業
くるみん認定企業…子育てサポートを行っている優良な企業
ユースエール認定企業…若者の採用・育成に積極的で、雇用管理の状況等が優良な企業
健康経営優良法人…従業員の健康管理や健康増進の取組みが、特に優良な法人
やまがたスマイル企業…ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進に取組んでいる企業



問9 就職する企業を選ぶとき、認定マークの有無は参考にしますか（しましたか） (N=44)



問10 酒田市内のえるぼし認定取得企業数が日本一であることは知っていますか

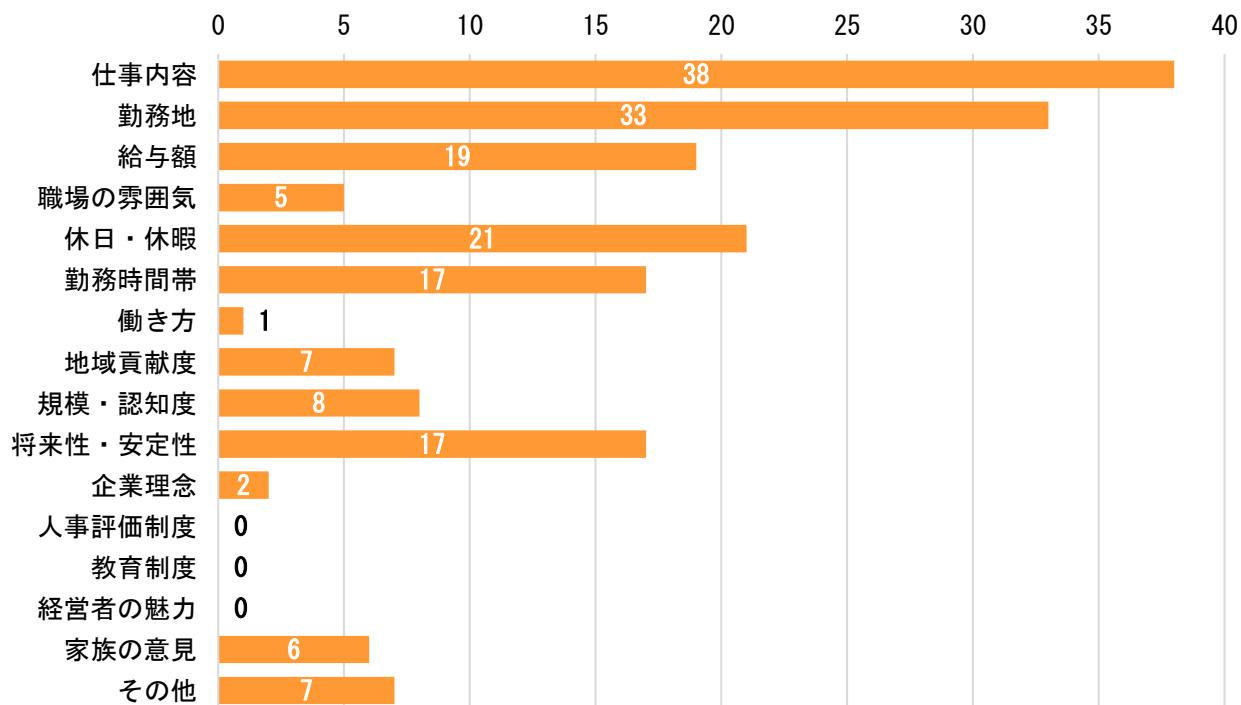


酒田市内のえるぼし認定取得企業数は9社であり、人口10万人以下かつ、東京23区、政令指定都市、県庁所在地を除いた市町村では、全国1位の取得数です。（令和7年9月末現在）



職場に関する状況について

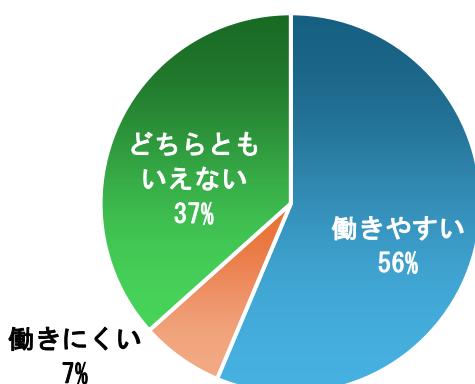
問11 あなたが現在の職場を選んだ理由についてお答えください（複数回答可）



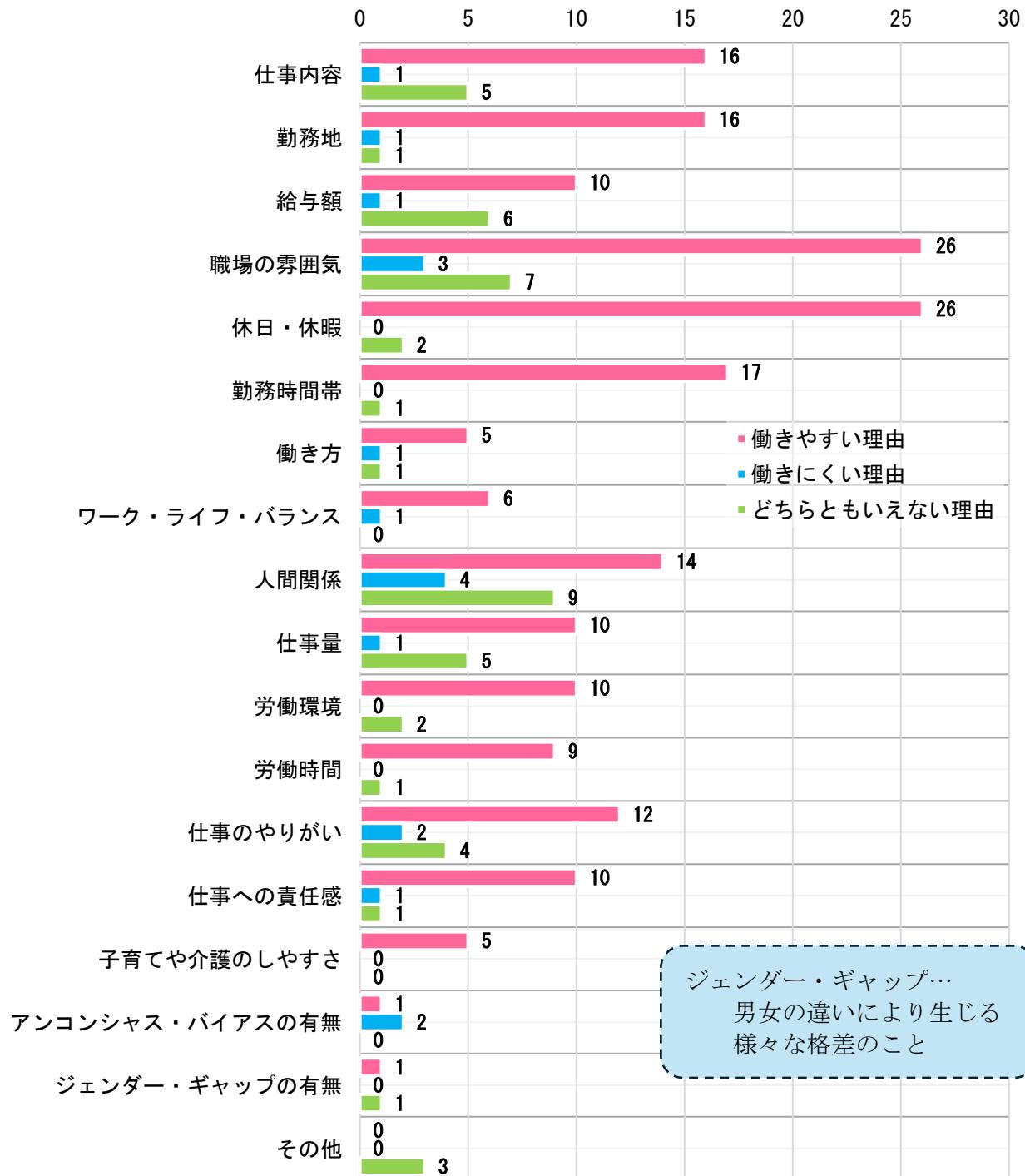
【その他記載（原文記載）】

- ・前職から引き続きパート勤務
- ・体調面の配慮
- ・誘われた
- ・ここしかなかった
- ・福利厚生

問12 あなたの職場は働きやすいですか



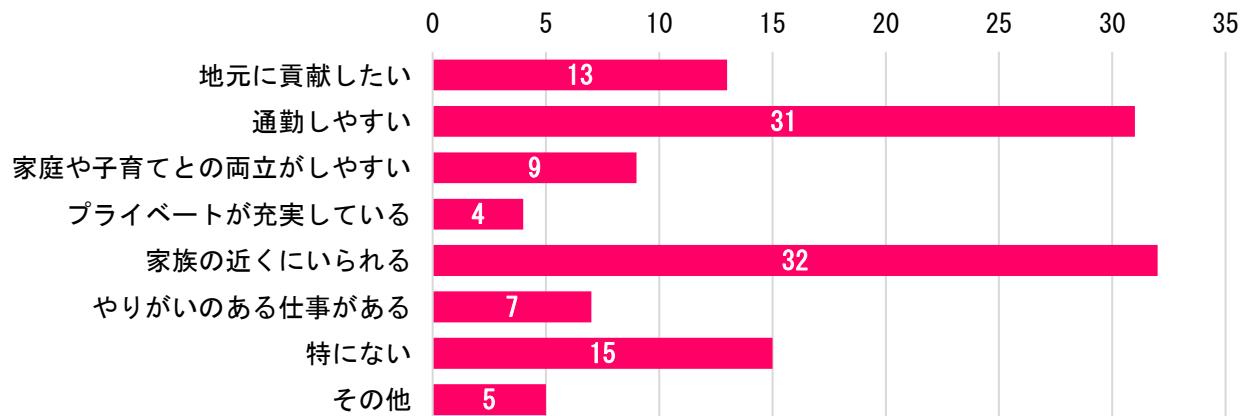
問13 その理由についてお答えください（複数回答可）



【その他記載（原文記載）】

- ・体調面の配慮
- ・人事担当部署が人事すぎて、全く信用できない
- ・会社は規模が大きいため良いが、残業が多い

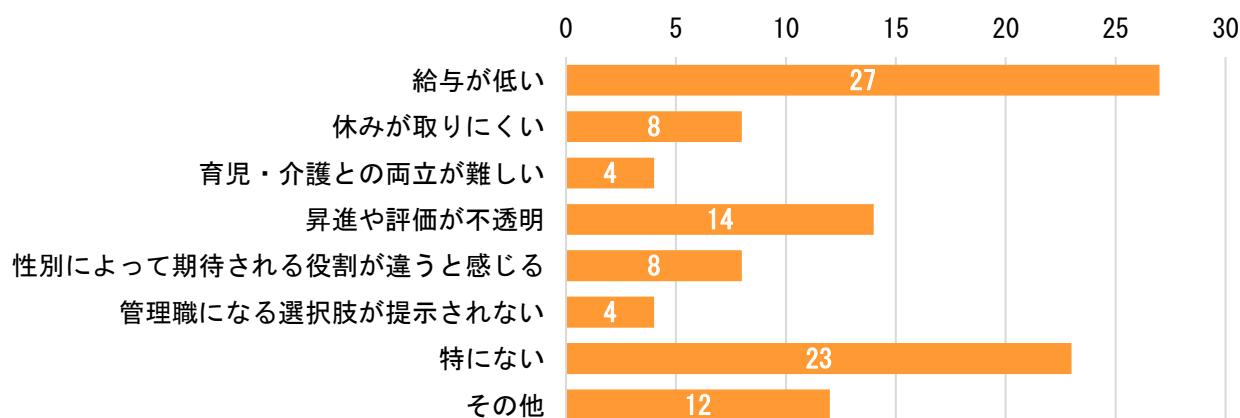
問 14 酒田市に住んで働いている又は酒田市で働いている理由は何ですか（複数回答可）



【その他記載（原文記載）】

- ・辞令を受けたから
- ・配偶者の転勤

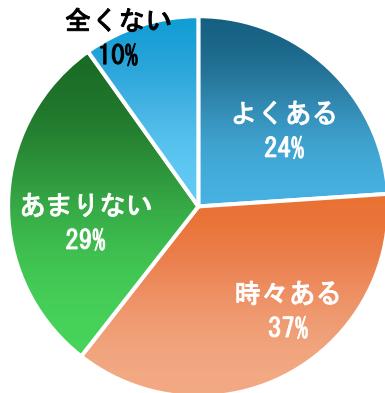
問 15 現在の働き方や職場に関して、不安や不満を感じた点はありますか（複数回答可）



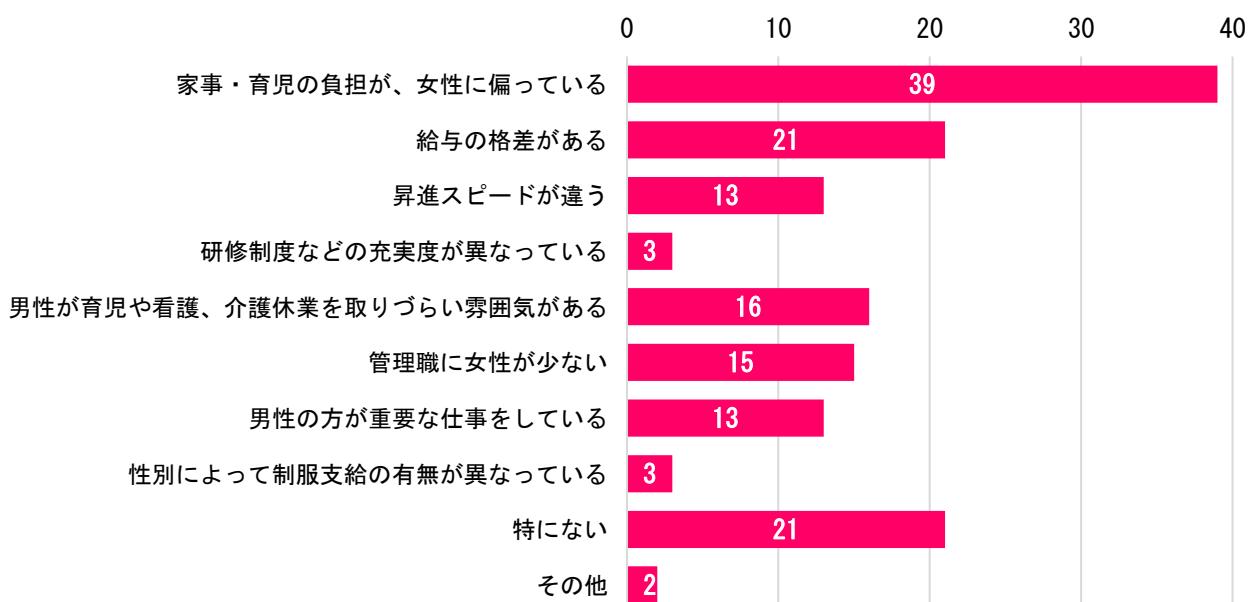
【その他記載（原文記載）】

- ・小学生までの看護休暇は充実していますが、中学生以上の看護休暇はないこと
- ・報告・連絡・相談ができておらず、困ったことがあった
- ・宙ぶらりんな立場にある。正職員でも臨時職員でもないため
- ・休みが少ない、年間 90 日もない…
- ・年間休日が少ない
- ・もらえるだけありがたいのかもしれないが、景気が悪く賞与が低い
- ・13 年以上も働いてるが給料や有給が最低ライン
- ・世代間による仕事に対する考え方の違い
- ・今後、徐々にデジタル化が進みいまの仕事が残っているのか不明だから
- ・ハラスメントへの意識が低すぎ
- ・同じ職種の上に立つスタッフが自分のやっている事は正しい等の考えを崩さずに、短時間早朝パートの給料は有り難いが、その短時間にあれもこれも時間でやっていくのがあなたの仕事と言われ、自分は汗水たらしやっているが、当たり前の如く何故あれが出来なかつたの？理由は？と問い合わせられ、そこまで言われ我慢していくのか？と自分に問うそんな日々。厳しい指導は分かるが上司に話しても、何十年も仕事しているから。等誰かの為にと頑張ろうと頑張ってきたが葛藤したりします。長々、すみません。
- ・仕事量、勤務時間。45 時間で区切るのではなく、もう少し厳しへに区切ってもよいのではないか。
- ・残業代が出ない、休日出勤がある

問 1 6 “男性は仕事、女性は家庭を優先すべき”といった考え方、身の回りで感じたことはありますか



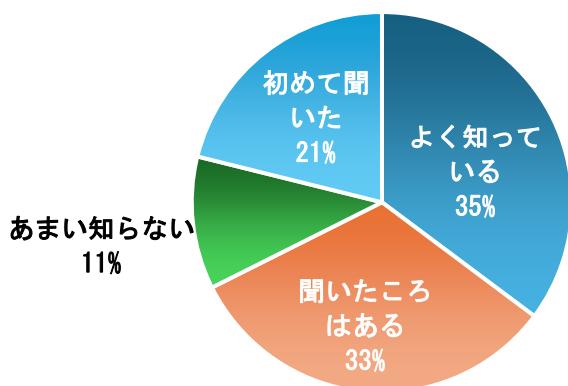
問 1 7 性別による役割や期待に違和感を覚えたことはありますか（複数回答可）



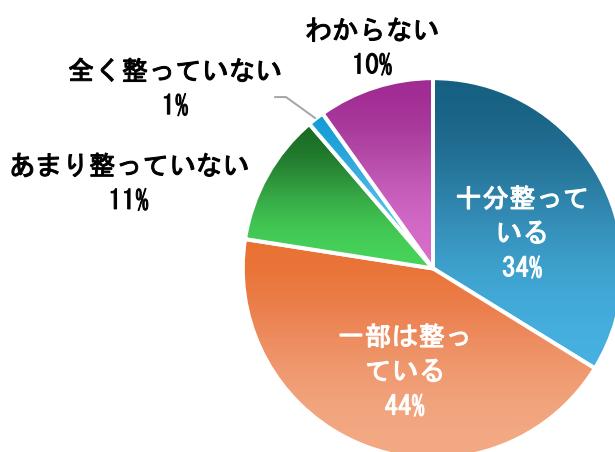
【その他記載（原文記載）】

- 以前別の会社で面接を受けた時に、妊娠出産の予定や、出産後に子供を見ててくれる家族が近くにいるか尋ねられたことがあります。仕方ないのかかもしれません、やはり少し違和感を覚えました
望んでいないのに『女性だから』という理由で、キャリアアップのための研修やセミナーや、展示会などへの参加を促されることがあります。本当にキャリアアップを望んでいる人には必要な機会かもしれません、そうでない人にとっては、『女性』という役割を押し付けられているように感じてしまいます
- 社長や社員がプライベートで飲み食いしたものを洗うのは事務員
社長のご飯の手配は事務員 トイレが汚いのは事務員が悪い
社服をパンツスタイルにしてほしいと希望を出しても事務員は普通スカートだと言われる
仕事関係なく事務員=身の回りの世話係です。

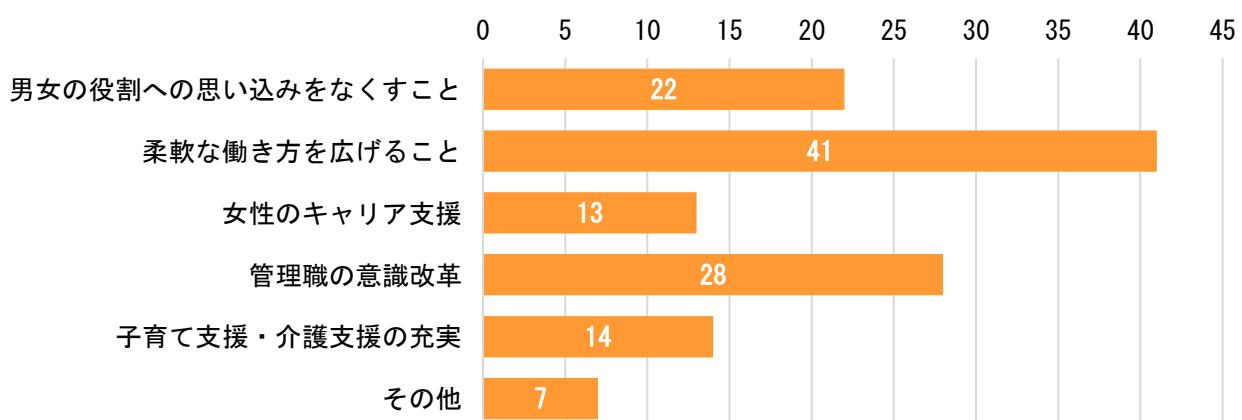
問18 “アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）”という言葉を知っていますか



問19 あなたの職場では“男女ともに働きやすい環境”が整っていると感じますか



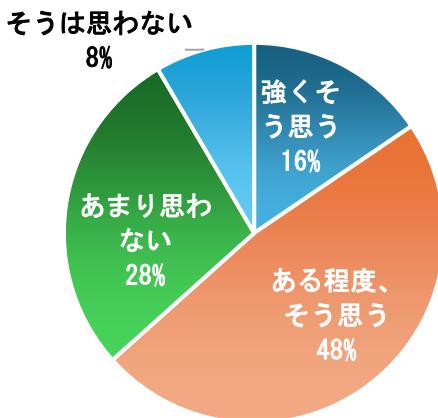
問20 あなたの働いている会社や組織がもっと働きやすくなるために、何が必要だと思いますか（複数回答可）



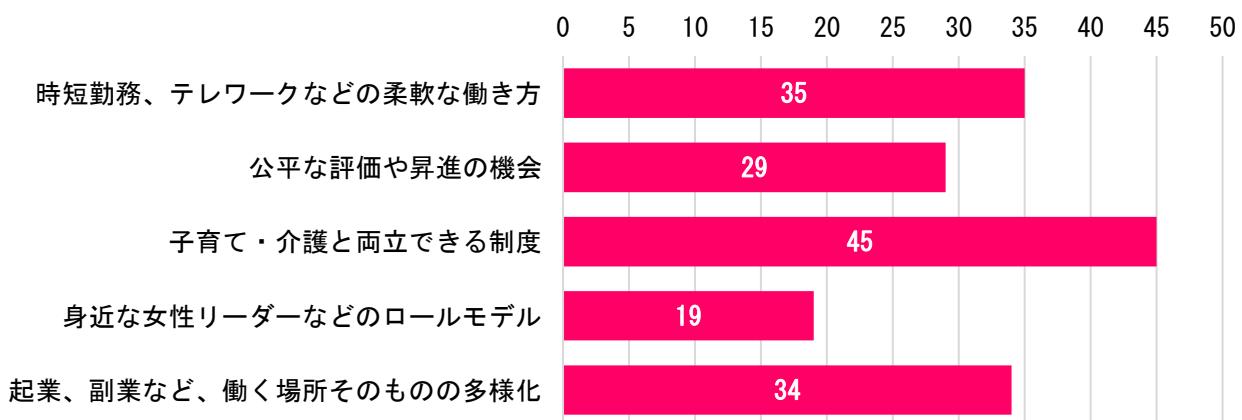
【その他記載（原文記載）】

- ・仕事と人を思いやること
- ・平等と公平をはき違えないこと
- ・休日。思いやり。上司が日によって気分が違うためその対応も大変
- ・公平公正な人事評価
- ・給料、昇給格差をなくすこと
- ・十分

問21 管理職やリーダーに、もっと女性が増えるべきだと思いますか



問22 若者や女性が、酒田市で働き続けたいと感じるために、どんなことが必要だと思いますか（複数回答可）

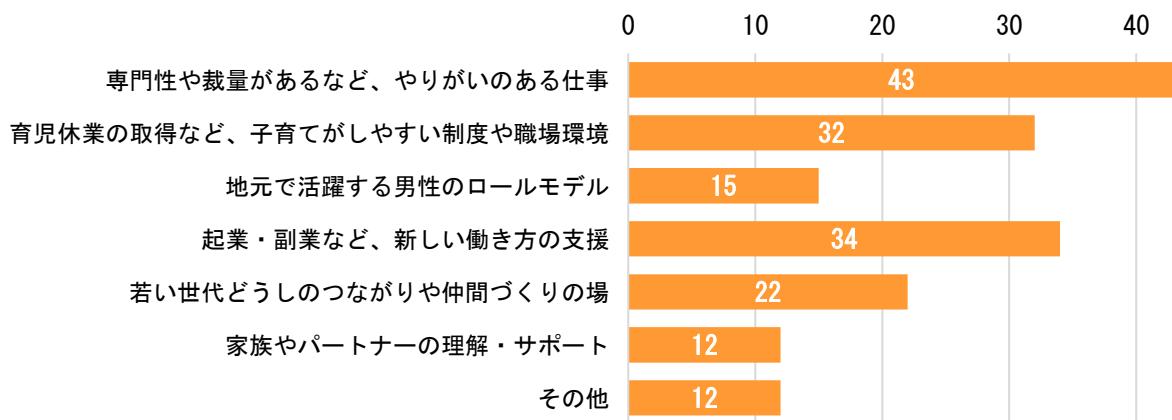


問23 酒田市が、男女問わず誰もが働きやすい地域となるために、何が一番大事だと思いますか（原文記載）

- ・男女の差別ではなく、区別で考えてほしい。性別年齢問わず安心してチャレンジのできること。
- ・賃金アップ
- ・人が人を思いやること
- ・賃金が良くなると良い
- ・働く場所（会社）を増やして欲しい
- ・収入が多く税金が安ければ働きやすい
- ・選べる職種の職場があること 理系の仕事がないので、ほしい 大卒の働く職場が欲しい
- ・男女の賃金評価の平等
- ・休日
- ・有給取得率UP。急な休みにも対応してくれる会社。
- ・交通の便を良くする必要があると思います
- ・年配の人の考え方方が変わらないと無理だと思う
- ・働きやすいとはどういうことが不明確のため、何が大事か分かりません

- ・職場の雰囲気
- ・労働環境で時間外労働を一部に偏りすぎない、また負担を軽減する等
- ・大手企業の企業誘致
- ・仕事を休みやすい職場環境。子供を預けやすい環境整備。
- ・子育て介護と両立出来る制度ももちろんですが、それを積極的に活用しなければ意味がありません
活用した人に対して陰口を言う風潮があります
また、休みを取っている人だけでなく、その同僚に対する金銭的精神的フォローが必要不可欠です
同僚の負担が増えるために休みづらく、休むのが後ろめたいのでは休む側の制度が整っていようが意味が
ありません
- ・男性の長時間労働のは正
- ・子供を育てやすい環境や支援が必要。休日に子供を遊ばせる施設が少ないのでかなりのマイナス
移住を考えるレベル
- ・昔からの考えが残っている人がいるので意識改革をしてほしい
酒田にいる人・酒田市広報部が、酒田の企業の魅力や酒田市の魅力をアピールしきれてないので、もっと
大々的に酒田の良い所、素晴らしい会社が多いなどのアピールをすることが大事だと思う
- ・酒田市と言えど、市に丸投げではなく根本的に企業次第ではないかなと
育休やら、病欠など　当事者の事に文句を言わずに、お互い様だと言う気持ちの声掛けが大事に思う
分かり合える誰もがなりうる職場環境、企業取り組みをして若い人には特に頑張って欲しい
賃金は更に大事です
- ・思いやり
- ・子供支援を増やす
- ・会社の制度を見直す
- ・市として休暇や労働時間を管理すること
- ・高齢者も含めたアンコンの解消
- ・昭和感が根強い70代以降の男社長職、管理職の根絶。特に建設業。
- ・給料の底上げ

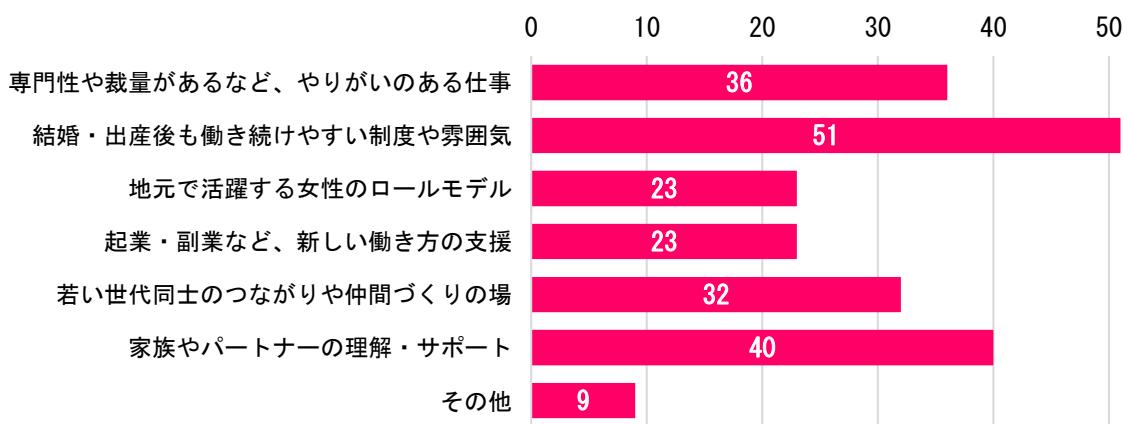
**問24 高校卒業後に県外へ進学した若い男性が、酒田市に戻って働き、暮らしたいと思う
ためには何が必要だと思いますか（複数回答可）**



【その他記載（原文記載）】

- ・市内企業は賃金が安く、休日日数も少ない企業がまだ多いので、企業努力と市や県の支援策により企業の体力を回復させるのが先決ではないか
- ・働く企業が少ない。（大手企業がない）
- ・高い給料…ほか5件
- ・地方が栄えていること
- ・酒田市には何がある？支援が充実している？家賃が安い？年収が高い？自慢できるものは？
- ・起業した時の支援が薄く、酒田に戻らず隣町に流れている。例えば、支援が手厚い鶴岡市など。

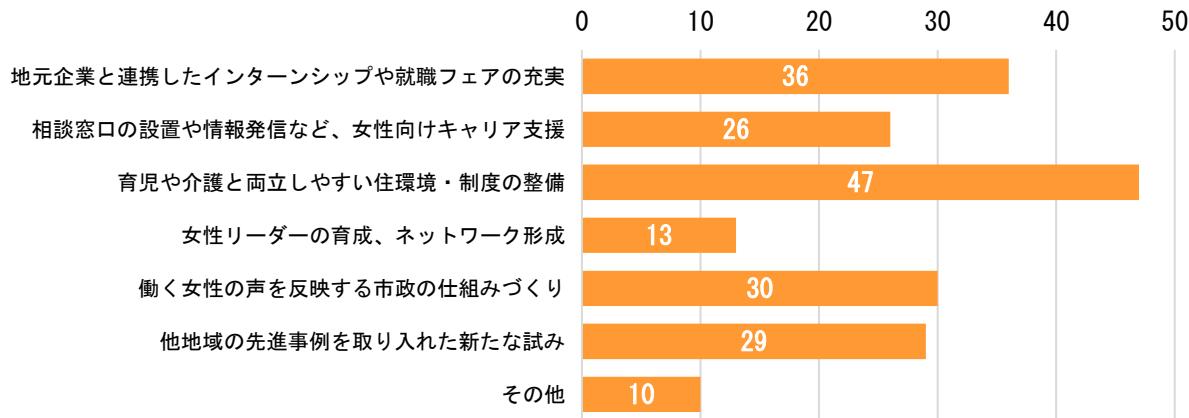
問25 高校卒業後に県外へ進学した若い女性が、酒田市に戻って働き、暮らしたいと思うためには何が必要だと思いますか（複数回答可）



【その他記載（原文記載）】

- ・賃金を上げる
会社と周りの人からの理解（育児・妊娠・不妊治療など）
- ・賃金、休日、福利厚生、減税、住居支援、子育て支援、保育所無償化
- ・資格を生かせる企業が少ない
- ・高い給料…ほか1件
- ・仕事もそうだが若い人が興味をしめす物や場所がない
- ・魅力ある職場
- ・給料の高さ、もしくは税金の安さ

問26 酒田市が“若者・女性の地元への回帰と地元での活躍”を進めるために、どのような施策が必要だと思いますか（複数回答可）



【その他記載（原文記載）】

- ・子育て世代への取組み
若者が息抜きしたり、気分転換をすることができる（服屋・アクセサリー店など）
- ・「日本一女性が働きやすいまち」をめざしているようですが、ジェンダーレスの時代に、女性の文字が多く、いかがなものなのか…違和感がある。働く人すべて働きやすいまちにするべきではないでしょうか？
- ・高賃金であること
- ・自分に自信もなく友達も作れない　ただ何かしなければと働いて来て振り返ると自分の弱さがただパートだけの底辺で生きて来たと思います　上を目指した人が羨ましい　このアンケートはそんな人むけですね
底辺でなんとか働いて来た私にとっては、それでも酒田市は生まれ育った町両親との思い出の町
草ぼうぼうの道端　廃墟になってしまって立ち退かない店　不便な駐車場古い看板
どんな仕事をしていても　街並みが綺麗だとなんとかなるんじゃないでしょうか
家族で思い出になる　まつり　遊びが　人を戻してくれると思います
- ・昔から根付いた職場環境の改革、女性間のしがらみは県外から戻ってくる女性にとって脅威ではありませんか？
- ・そもそも、男性でも平均賃金が低く、車社会なのにガソリンも高いのではどうしようもない。
- ・給料の高さ、もしくは税金の安さ
- ・男性の長時間労働のは是正
- ・子育て世代への支援が最優先。若者離れ、子育て世代の減少を止めない限り未来はない。

■ 調査結果の活用

調査結果は『若者・女性に選ばれる酒田』となるよう、市内企業における働き方や職場改革の取組みに活用していきます。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。